

## ギリシャ概況(2018年5月号)

### 1. 内政

- ・16日 サケラリウ行政最高裁判所長官が辞任した。
- ・19日 国会がNOVARITS社贈賄疑惑に関する国会の調査委員会に権限がないとし、本件を司法に差し戻すことを賛成票168で承認した(議員172名が出席)。

### 2. 外政

- ・4月30日～5月1日 パヴロプロス大統領がエジプトを訪問し、セオドロス2世・アレクサンドリア・全アフリカ正教会総主教と会談した。
- ・1～3日 アポストラキス幕僚長が訪米し、ダンフォード統合参謀本部議長と会談した。
- ・2日 サラフ・レバノン国防相がギリシャを訪問し、カメノス国防相と会談した。
- ・4日 コジラス外相が第3回ギリシャ・ブルガリア・FYROM・アルバニア4か国外相会合(於:テサロニキ)に出席した。更に本会合マージンにて、ブシャティ・アルバニア外相及びディミトロフ FYROM 外相と個別に会談した。また、本会合と並行して4か国の内務相会合及び運輸相会合が開催された。
- ・7日 コジラス外相がキプロスを訪問し、フリストドゥリデス外相と会談した。
- ・同日 Cai Qi 中国共産党中央政治局委員北京市書記がギリシャを訪問し、チプラス首相と会談した。
- ・8日 チプラス首相が第4回ギリシャ・キプロス・イスラエル3か国首脳会合(於:キプロス)に出席した。
- ・9～11日 チャールズ英皇太子夫妻がギリシャを訪問し、パヴロプロス大統領、チプラス首相及びイエロニモス大主教と会談した。
- ・11日 コジラス外相が第2回「V4及び西バルカン諸国外相会合」(於:スニオン)に出席した。
- ・12日 ニミッツFYROM名称問題国連事務総長特別顧問仲介の下、コジラス外相とディミトロフ FYROM 外相が FYROM 名称問題に関する交渉(於:スニオン)を行った。
- ・14日 フィフォル・ルーマニア国防相がギリシャを訪問し、カメノス国防相と会談した。
- ・16日 ミツオタキスND党首がブルガリアを訪問し、欧州人民党会合に出席した他、ボリソフ首相と会談した。
- ・17日 チプラス首相がEU・西バルカン首脳会合(於:ブルガリア)に出席した他、本会合のマージンにて、ザエフ FYROM 首相、マクロン仏大統領及びメルケル独首相と個別に会談した。
- ・17～18日 カリユライド・エストニア大統領がギリシャを訪問し、パヴロプロス大統領、

チプラス首相及びヴチス国会議長と会談した。

・21～25日 コジラス外相が訪米し、ミッチェル国務次官補、ポンペオ国務長官、ボルトン国家安全保障問題担当大統領補佐官及びグテーレス国連事務総長と会談した他、ニミツFYROM名称問題国連事務総長特別顧問仲介の下、ディミトロフ外相とFYROM名称問題に関する交渉を行った。

・23日 ギリシャの行政最高裁判所が2016年夏、トルコにおけるクーデター未遂事件に関与したとされるトルコ軍人8名のうち1名の亡命申請を承認する旨の判決を下した。

・24日 セオドロス2世・アレクサンドリア・全アフリカ正教会総主教がギリシャを訪問し、チプラス首相と会談した。

・同日 カメノス国防相がカザフスタンを訪問し、ジャスザコフ国防相と会談した。

・28日 コジラス外相がEU外相会合(於:ブリュッセル)に出席した他、本会合のマージンにて、ニミツFYROM名称問題国連事務総長特別顧問仲介の下、ディミトロフ外相とFYROM名称問題に関する交渉を行った。更に、フリストドゥリディス・キプロス外相と会談した。

・28～29日 コジラス外相が独を訪問し、マース外相と会談した。

### **3. 移民・難民問題**

エヴロス川及び陸路経由でトルコからギリシャへ入国する移民・難民が増加傾向にあり、(4月には)2013年以来、初めて陸路経由でギリシャに到着する移民・難民数が海を渡って到着する者の数を上回った。

4月30日現在 ギリシャに滞在する移民・難民は54,700名(UNHCR発表)。

### **4. 経済**

#### **(1) 対ギリシャ第3次支援プログラム**

・16日～19日 債権団代表らがギリシャを訪問し、第3次支援プログラムの第4次審査に係る交渉を開始し、スタッフ・レベルでの合意に達した。

・24日 ユーログループ(於:ブリュッセル)にて、支援プログラム終了の際に行われる債務安定化の措置について議論された。

#### **(2) 経済動向**

・4日 格付け会社ドミニオン・ボンド・レーティング・サービス(DBRS)がギリシャの信用格付けをcccからBに引き上げ、見通しをポジティブとした。

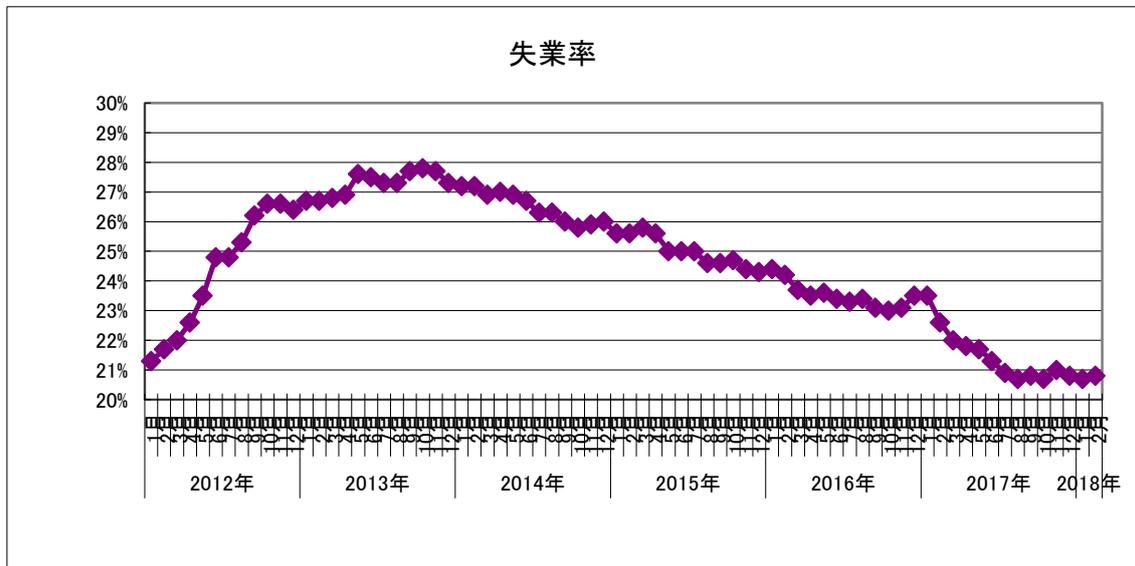
・同日 フランギアダキス・ナショナルバンクCEOが辞任した。

#### **(3) 財政**



## (2) 失業率

ギリシャ統計局の5月10日付の発表によると、2月の失業率は20.8%となり、前月から0.1%増加した。



※2017年2月及び2018年1月の失業率は、ギリシャ概況(2018年4月)公表後、ギリシャ統計局によりそれぞれ22.9%から22.6%、20.6%から20.7%に修正されており、本号では当該修正後の数字を使用した。

## (3) GDP

OECDのデータによると、2018年第1四半期(1月~3月)の実質GDP成長率は前年同期比プラス2.3%となった。



出典：OECD

※2015年第4四半期以降の実質GDP成長率は、ギリシャ概況（2018年4月）公表後、OECDにより修正されており、本号では当該修正後の数字を使用した。

※この概況は各種報道・公表資料を基に作成した。

※過去のギリシャ概況情報は以下のURLを参照してください。

[http://www.gr.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/greece\\_general\\_reports\\_list.html](http://www.gr.emb-japan.go.jp/itpr_ja/greece_general_reports_list.html)

（了）